

「国際経済学入門」期末テストの平均点は13（25点満点）、標準偏差は5でした。平均点から判断すると、期末テストの難易度は少し高かったこととなります。成績については、相対評価ですので、おおよそ一定の割合でAA, A等がつきます。

その他コメント：比較優位の本当の意味を数字を使って具現化するのは意外と簡単ではないようです。また、経常収支を国民所得勘定や国際収支表を使って考察する、データサイエンスを機械学習・AIやPythonプログラミング言語で実践する、という概要が把握されていなかったケースが相当数見られます。考える際の枠組（モデル）や実証（データ）分析のアプローチは確立されてきています。それらを確実に学習してください。